

令和5年度 委員会・審議会等への女性の参画状況 (R5.4.1 現在)

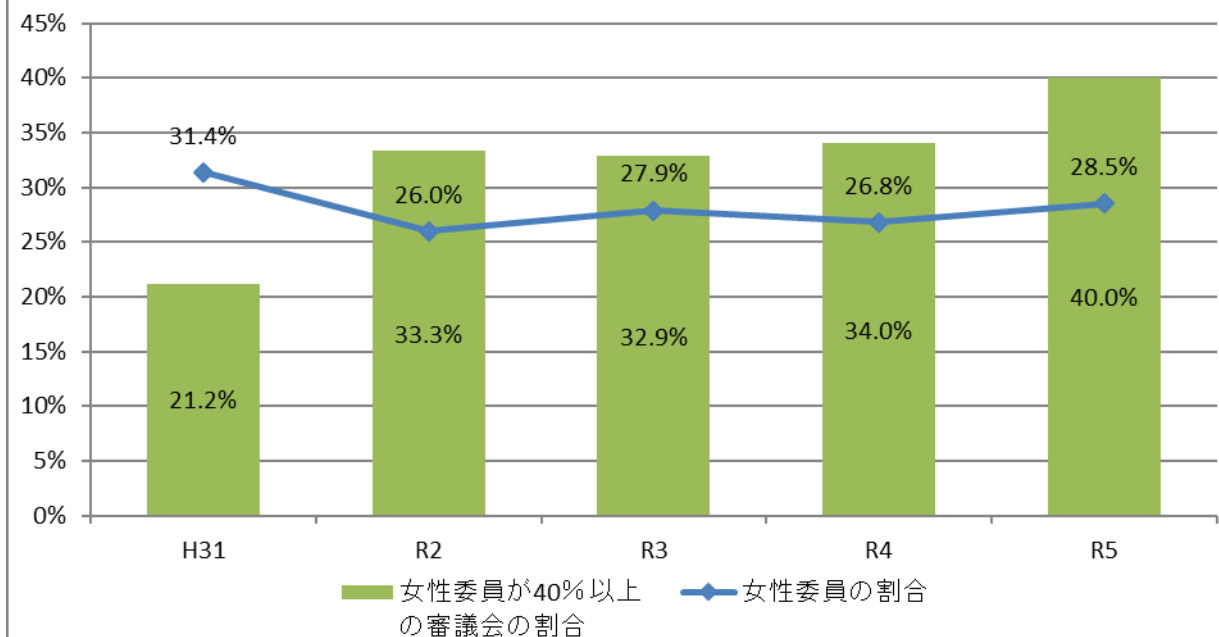
●女性登用状況

<p>【外部委員を含んだ委員会等】全委員会数:99</p> <p>女性登用率:約 28.5%</p> <p>委員数:女性 441 名、総数 1,545 名</p> <p>委員会等数:99</p> <p>女性委員が40%以上の委員会等数:40</p> <p>女性委員が0%の委員会等:10</p>	<p>【内部委員のみの委員会等】全委員会数:19</p> <p>女性登用率:約 19.0%</p> <p>委員数:女性 56 総数 295 名</p> <p>委員会等数:19</p> <p>女性委員が40%以上の委員会等数:5</p> <p>女性委員が0%の委員会等:6</p>
---	---

外部委員を含んだ委員会等のうち、女性委員が0%の委員会等内訳

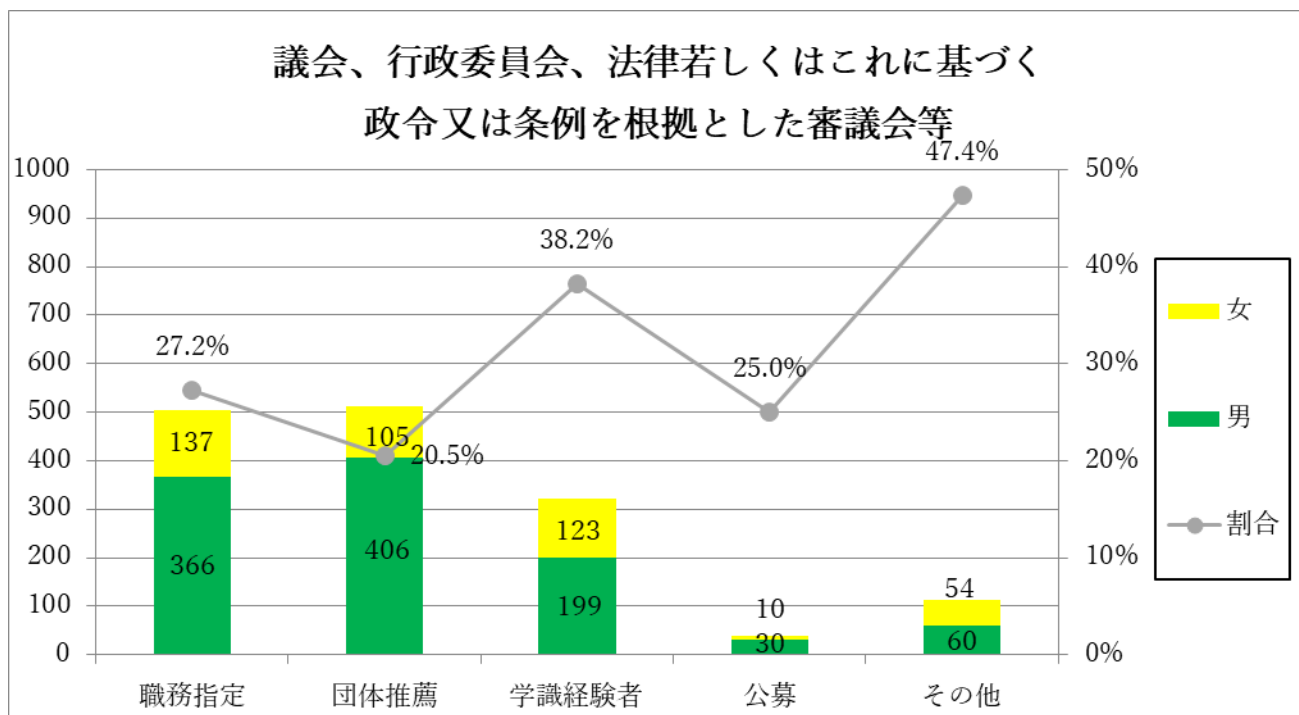
- ・固定資産評価審査委員会(3名)・・・団体推薦
- ・監査委員(2名)・・・職務指定
- ・公平委員会(3名)・・・職務指定
- ・財産区管理会(155名)・・・団体推薦
- ・伝統的建造物群保存地区保存審議会(13名)・・・団体推薦、学識経験者、その他
- ・謝礼品審査会(5名)・・・職務指定
- ・安土城復元推進協議会(13名)・・・職務指定、学識経験者、その他
- ・物品購入機種選定委員会(4名)・・・職務指定
- ・入札制度検討委員会(14名)・・・職務指定
- ・安土城築城450年協議会(16名)・・・職務指定

女性の登用状況調査結果



・委員構成

職務指定を除くと、委員構成の大半は、団体からの推薦となっており、団体からの推薦における女性登用率は約20.5%です。次に多い委員構成である学識経験者における女性登用率は約38.2%、公募およびその他における女性登用率は約41.5%となっています。



女性委員4割登用にに向けた取組

	取組内容
職務指定	充て職とされているため、その職への任用時点が問題となる。
団体推薦	委員の交代があった際には、女性の登用について推薦依頼団体等へ協力を求める。
	女性の構成員が多い団体へ委員選出を依頼するなどの対応を行う。
学識経験者 又は専門分野	各方面から情報を収集し、女性の適任者が見つかれば次第登用に努める。

主に団体推薦の委員で構成された審議会等を所管する部局からは、誰を推薦するかは団体に一任しているため、女性の登用増加につながらなかったという意見が数多く見られました。

市役所における管理職の在職状況 (R5.4.1 現在)

職務上の地位別職員在職状況	総数(人)	うち女性数(人)	女性比率(%)
管理職総数(部局長・次長・課長)	173	51	29.48%
うち一般行政職	67	6	8.96%
部局長相当職	28	3	10.71%
うち一般行政職	20	2	10.00%
次長相当職	18	6	33.33%
うち一般行政職	6	0	0.00%
課長相当職	127	42	33.07%
うち一般行政職	41	4	9.76%
課長補佐相当職	127	58	45.67%
うち一般行政職	55	16	29.09%
係長相当職	150	77	51.33%
うち一般行政職	41	12	29.27%

令和5年4月1日現在、全体の管理職(部局長・次長・課長)173人のうち、女性の管理職は51人となっているが、一般行政職の女性管理職は6人(約8.96%)となっています。また、全体の課長補佐相当職127人のうち、女性は58人(約45.67%)、全体の係長相当職150人のうち、女性は77人(約51.33%)となっており、以前として女性の割合は少ない傾向にあります。